

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

令和7年度

精道三川台中学校 第1回入学試験問題

国語

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙の中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受験番号を問題冊子および解答用紙の受験番号らんに記入しなさい。
- 4 問題は **一** ～ **四** で、1ページから15ページまであります。
- 5 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 6 特に指示がない限り、答えに句読点や記号を^{ふく}含みます。
- 7 「やめ」の合図で、筆記用具を置きなさい。
- 8 試験終了後は、問題冊子および解答用紙を机の上に置いたまま指示があるまで待ちなさい。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問題文の掲載は控えております。

問一 Ⅱ線部（ア）「ムリヨウ」、（イ）「ボウカン」、（ウ）「カイシユウ」を漢字で書きなさい。

問二 Ⅰ線部 a Ⅱ d の会話文はそれぞれ誰の発言ですか。正しいものを次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。
同じ記号を使ってかまいません。

ア 順 イ ママ（順の母親） ウ 頭のよさそうな講師 エ フェニ生の一人 オ 黒木先生

問三 Ⅰ線部①「順はつまらなそうにつぶやいた」とありますが、このときの順の心情（気持ち・様子）をよくあらわしているのはどれですか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ママが初めて見た入試の光景は、順にとってはまだの準備運動で、面白くない。
イ 順は冷静ではいられないが、なるべく気にしないようにしている。
ウ 順は、ママが言ったことが面白くないが、傷つけないように気をつけている。
エ ママも順も周りの人たちに驚いて、緊張のあまり楽しくない。

問四 | 線部② 「会場に着いてからずっとドキドキしてるのは、たぶんそのせいじゃない。」について、

「ドキドキしてる」本当の理由を順はどう思っていますか。「くから」につながるように、ここよりも後の本文の中から二十字で抜き出して答えなさい。

問五 | 線部③ 「順は思わず走り出した。」とありますが、これはなぜですか。二十五字以内で答えなさい。

問六 | 線部④ 「小さな変化」について、黒木先生の「変化」とはどのようなものですか。よくあらわしている組み合わせを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 疑問 ↓ 安心 イ 疑問 ↓ 動揺 ウ 観察 ↓ 安心 エ 観察 ↓ 動揺

問七 | 線部⑤ 「あとは、結果を待ただけだ。」とほぼ同じ意味を持つことわざ(慣用句)として正しいものを、次の中からひとつ選び、記号で答えなさい。

ア 急がば回れ イ 後は野となれ山となれ ウ 人事を尽くして天命を待つ エ 棚からぼた餅^{もち}

二

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問題文の掲載は控えております。

問一 Ⅱ線部(ア)「フンマツ」、(イ)「リテン」、(ウ)「ヨウキ」を漢字に直して答えなさい。

問二 空らん A、 B にあてはまる言葉を、次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア すると イ しかし ウ また エ それとも オ つまり カ ところで

問三 Ⅰ線部①「金属」について、文明初期の人間は「金属」をどんなものと考えていましたか。本文中から二十字以内で抜き出し、最初と最後の五字で答えなさい。

問四 Ⅰ線部②「銅」について、他の金属とは違う「銅」の特徴を解答欄に合うように五字で答えなさい。

・ 「銅」と他の金属との違いは、点。

問五 Ⅰ線部③「この方法」とは具体的にはどんな方法ですか。名前を漢字で答えなさい。

問六 「鉄」によって、もたらされたことを、五十字以内で答えなさい。

問七 この作品について、話をしているAさん、Bさん、Cさん、Dさんの四人の会話のうち、本文の内容と合わない話をしている人を選び、記号で答えなさい。

Aさん 人間の文化は、銅などで思い通りに金属製品を作り出せるようになって、進化してきたんだね。

Bさん 作り出すと言えば、加工しやすい金や銀は装飾具にして、人間は身につけていたんだね。

Cさん 銅はさまざまな方法で取り出すことが可能で、特に古代オリエント地域で重点的に作られたようだね。

Dさん 鉱石から金属を取り出せるようになってから、鑄型に溶けた金属を流す方法によって複雑で細やかな装飾ができるようになったんだね。

三 あとの【話し合い】は、【資料1】【資料2】について話し合ったものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい

【資料1】

問題文の掲載は控えております。

【資料2】

俳句の掲載は控えております。

【話し合い】

先生 今日は俳句について学習しましょう。まずは【資料1】【資料2】を読んでください。

【資料1】の説明を参考にして【資料2】の俳句の季語について考えてみましょう。

たける 俳句Aの季語は「雪だるま」だから、季節は「冬」だと思います。

けんた 俳句Bの季語は「炎天」、季節は「夏」です。

ゆうと 俳句Cの季語は「(①)」だと思おうのですが、「(①)」とはどういう意味でしょうか。

先生 「(①)」とは雨が続く梅雨の時期に、一時的に晴れ間が見えるときのことを言います。「夏」の季節を表します。

まさや なるほど。^aそれをふまえて俳句Cを読み取る必要があるのか。

たける ほかの俳句も見てみよう。俳句Aの「星のおしゃべりぺちやくちやと」はどのような様子を表現しているのかな。

けんた これはきつと 様子だと思うな。

ゆうと ぼくもそう思う。「ぺちやくちや」はにぎやかな感じがするけど、それとは対照的に「雪だるま」は静かなものを表しているように感じます。

けんた なるほど、言われてみるとそんな感じがする。

まさや では、Bの俳句について考えてみるよ。この句は「炎天」と「日かげ」のどちらに作者の感動があるのかな。

先生 まさやさん、いいところに気づきましたね。皆さんはどちらだと思いますか。

たける 季語が「炎天」だから「炎天」でしょう。がまんできないくらい暑いことを表現したのだと思います。

ゆうと ぼくは「日かげ」だと思います。なぜなら ③ です。

先生 ゆうとさんは【資料1】の説明を参考にしてそう考えたんですね。

問一 空らん（①）に入る言葉を答えなさい。

問二 | 線部 a 「それをふまえて俳句Cを読み取る必要がある」とありますが、俳句Cの「少年」はどのような気持ちですか。そう考える理由もあわせて説明しなさい。

問三 空らん ② に入る俳句Aの表す様子を答えなさい。

問四 空らん

③

に入る言葉を考えて答えなさい。

問五 【資料1】の中にある―線部b「まずは身の回りの自然を観察して、その感動を言葉にしてみよう」とありますが、あなたは身近なことを観察して気づいたことを【メモ】として記録しました。これを読み、見えたものや感じたことなどを想像して、五・七・五のリズムで表現しなさい。ただし、必ず季語を一つ用いること。

【メモ】○ 十一月になり秋も終わろうとしている。

○ 学校に行こうとして家から出ると、少し冷たい風が顔に吹いてきた。

○ 通学路にならぶイチョウの木の葉は、色あせたり落ちたりしていた。

問六 次の俳句と（ ）内の季節の組み合わせのうち、誤りのあるものを一つ選び、記号で答えなさい。

俳句の掲載は控えております。

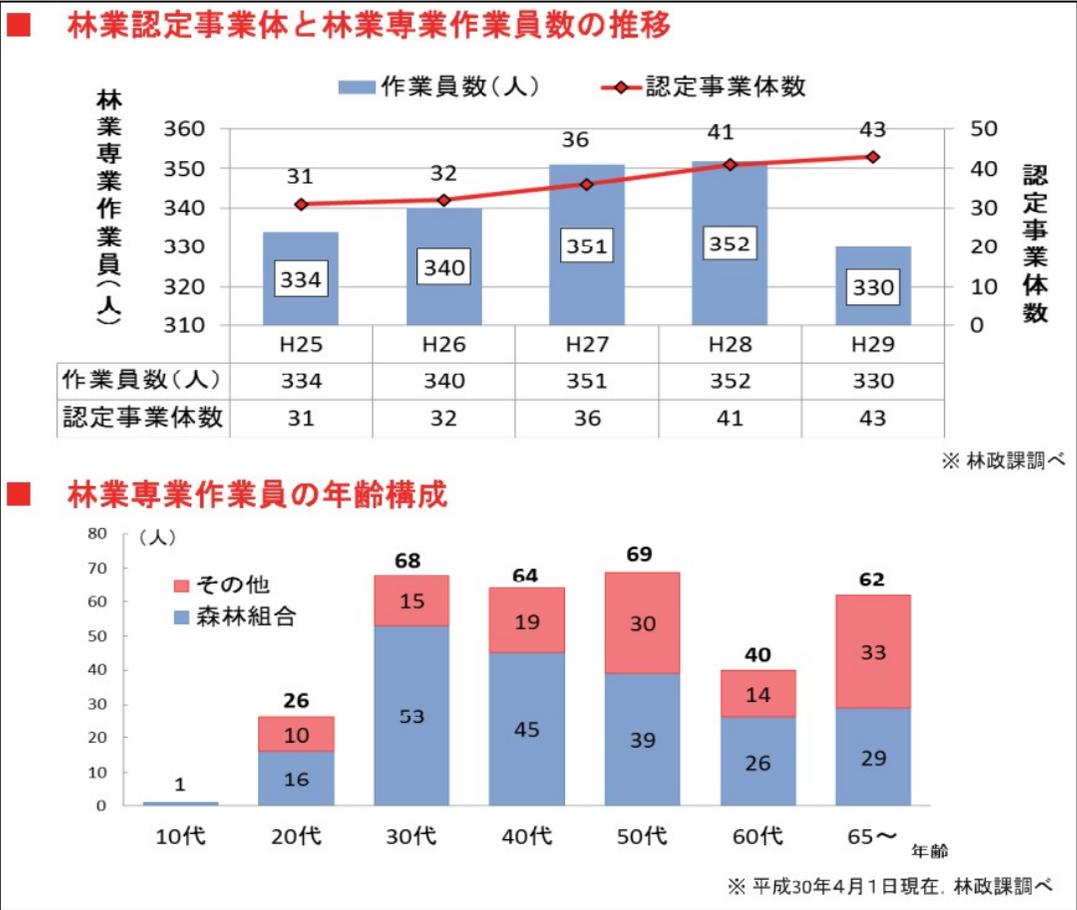
ア (春)

イ (夏)

ウ (秋)

エ (冬)

林業に関する、次の問いに答えなさい。



※グラフ中の言葉の補足

林業認定事業体：林業を行う会社など
 林業専門作業員：林業のみ仕事をする人

〈「長崎県庁ホームページ」より〉

問一 前ページのグラフから、わかることを答えなさい。

問二 長崎県の総土地面積の約60%が森林であり、大切な資源です。また、その約78%が民有林（私有林）です。

しかし、近年この豊かな森林を保護して安全にし、管理する林業について、大きな問題があります。

それは山村の人口が減り、そこで働く人たちが年を取ったり、少なくなったりして、荒れ果てた森林が増えていくということです。

この問題解決のためのあなたが考える前向きで、具体的な意見を一五〇字程度で答えなさい。

一

| 問七 | 問六 | 問五 | 問四 | 問三 | 問二 | 問一 |
|----|----|----|----|----|----|-----|
| | | | | | a | ア |
| | | | | | b | イ |
| | | | | | c | ウ |
| | | | | | d | |
| | | | | | | から。 |

二

| 問七 | 問六 | 問五 | 問四 | 問三 | 問二 | 問一 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | A | ア |
| さん | | | | | B | |
| | | | 点 |) | | イ |
| | | | | | | ウ |

三

| 問六 | 問五 | 問四 | 問三 | 問二 | 問一 |
|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | |

四

| 問二 | 問一 |
|----|----|
| | |

国語

解答用紙

受験番号

令 7 中 (1)

150

100

